

会議名	第2回厚木市観光振興推進委員会
日時	平成29年10月13日(金)14時00分～15時50分
場所	厚木市役所第二庁舎 15階 農業委員会会議室
出席者	出席者 12人 厚木市観光振興推進委員会委員7人 事務局4人(産業振興部長、観光振興課長、観光振興係長、観光振興課主任) オブザーバー1人(一般社団法人厚木市観光協会専務理事兼事務局長)

会議の経過は次のとおり。

1 開 会

2 挨拶 観光振興推進委員会委員長

今年、昨年度に比べ天候が不順であったため、事業がどうだったか気になるところである。今日の案件に平成29年度事業と平成30年度事業の報告があるので、さまざまな角度から委員の皆さんの意見を伺いたい。

3 案 件

(1) 平成29年度事業について 議事進行：委員長 説明：事務局

資料1-1、1-2に基づき説明。

【意見等】

(委員長)「あつぎ飯山桜まつり」については、期間中の土、日曜日4日間のうち3日間は雨天で残念だったが、今後、雨天でも楽しめるプログラムも考案してみてもどうか。

(事務局)雨天でも楽しめるプログラムを検討していきたい。

(委員長)「健康づくり大学」と「森林セラピー」については、以前よりプログラムの内容が充実しているように感じる。今年度開催する残りの事業についても、継続して充実した内容のプログラムで進めてほしい。

(事務局)今後についても、医療機関などと協力して、充実した内容のプログラムを考案して事業を進めていきたい。

(委員長)「あつぎ鮎まつり」については、花火大会会場で2年ぶりに見せていただいたが、以前に比べトイレの混雑が少ないように感じた。何か対策を講じたのか。

(事務局)以前は、男女兼用のトイレを設置していたが、一昨年から男性専用の小便器トイレを導入し、女性専用トイレと区別して設置したことで回転率が高まったものと推測される。

(委員長)下半期の平成29年度事業について、委員から意見等を聞きたい。

(委員)「新たな観光ルート創出事業」について、観光地を紹介するだけでなく、工事現場やお祭りのバックヤードなど、普段見られないものを観光資源としてツアーに組み込むことは、非常に面白い発想でツアー参加者からすると興味があるものだと思う。

(委員長)「観光資源体験モニターツアー」について、定員が45人のところに80人の応募が来ているということだが、市内と市外で参加者をバランスよく割り振るなどできれば、

モニターツアーの目的も明確になると思うが検討してみてもどうか。

(事務局)参加者を特定する場合は、募集時にその旨を記載するなど事前に周知が必要となることから今後において検討していきたい。

(委員長)「自転車ラック設置事業」について、自転車ラックを設置したことをどのようにPRしていくのか。

(事務局)ターゲットが絞れている事業であるため、自転車ショップやサイクリストが好む情報媒体等、ターゲットの生活動線上での情報提供を想定している。

(委員長)自転車メーカーのSNSを活用していくことも検討してみてもどうか。

(事務局)研究したい。

(委員長)「おおやまめぐりルート回遊促進事業」について、高校生とどのように関わっていくのか。

(事務局)厚木・伊勢原・秦野市の高校生を対象にアイデアソンを実施し、アプリ制作におけるアイデアの抽出などの協力を得ながら事業を進めていく。

(2)平成30年度事業について 議事進行：委員長 説明：事務局

資料2に基づき説明。

【意見等】

(委員長)平成30年度事業について委員から意見等を聞きたい。インバウンド推進事業について何か意見はあるか。

(委員)受入れ態勢があまり整っていないこともあり、飯山温泉には外国人が来ていない現状があるが、従業員には多言語を話せる者もいて料理のメニューを訳して伝えるなどの対応は可能である。外国人は、日本舞踊に非常に興味があるため、今後、体験型のメニューなどを用意して取り組んでいきたい。

(委員長)厚木の「和」の部分外国人に発信していくところは、非常に効果的だと思う。他に平成30年度事業について意見はあるか。

(委員)「新たな観光ルート創出事業」について、日産の工場見学、七沢・飯山温泉、飯山の芸妓さんの踊りなどを組み合わせて、外国人をターゲットとしたルートを検討してみてもどうか。日産とソニーについては、外国でも知名度が非常に高く、それに加えて温泉と日本舞踊を組み合わせることより、外国人観光客が興味・関心を持つことが予測される。

(事務局)日産テクニカルセンターについては、車両の研究開発部門であることから施設内部を見学することは難しいため、バスで敷地内を見学するなど実現可能な方法を探りたいと考えている。

(委員長)敷地内をバスで走行して施設を見学するツアーの例は他にもあるため、日産との調整をお願いしたい。

(3)観光振興に係る意見交換について 議事進行：委員長 説明：事務局

【意見等】

(委員長)その他、観光振興について意見をいただきたい。

(委員)「あつぎ飯山桜まつり」について、市内の大学などに協力を仰ぎプロジェクションマッピングなどの映像コンテンツを検討してみてもどうか。

(事務局)実現の可否について検討していきたい。

- (委員)「健康づくり大学」について、参加者の中にリピーターはどのくらいいるのか。
- (事務局)参加者はリピーターが中心で、年配の参加者が多いことから、新規参加者をどう募るか模索中である。
- (委員)「あつぎ鮎まつり」について、花火大会終了後、駅などに向かう来場者の混雑を分散させるため、メインの花火を中盤に打ち上げるなどプログラムの順番を変更することを検討してみてもどうか。
- (事務局)花火大会終了後の来場者の流れを研究し、検討していきたい。
- (委員)「新たな観光ルート創出事業」について、新たな観光ルートを市民に公募してみてもどうか。
- (事務局)モニターツアーの成果等を検証し、観光資源に対するニーズ把握を行うのと併せ、新たな観光ルートに資する考えを深めていきたい。
- (委員)「大山～七沢・飯山地区における回遊性促進の実証実験」について、山に登るときは、「登山届」を提出するため、当日のルート変更は難しい。よって、事前のPRが重要となってくる。
- (事務局)様々な広報媒体を活用しPRしていきたい。
- (委員)日向薬師方面に下山するハイカーをターゲットにしてみてもどうか。
- (事務局)日向薬師方面に下山したハイカーを七沢・飯山温泉に移送することを目的に調整を進めている。
- (委員)「観光資源モニターツアー」について、新宿から厚木、厚木から小田原などロマンスカーを活用したツアーを検討してみてもどうか。
- (委員長)ロマンスカーを活用した半日くらいのツアーを検討してみるのも良いと思う。
- (委員)「自転車ラック設置事業」について、コンビニエンスストアなどに設置してあると良いと思う。
- (委員長)既存の自転車ラック設置場所を含めた地図を作成してみてもどうか。
- (事務局)自転車メーカーなどと調整を図り、検討していきたい。
- (委員)「おおやまめぐりルート回遊促進事業」について、飯山・七沢地区などの観光地に Free Wi-Fi を整備してみてもどうか。
- (事務局)昨年度、飯山・七沢の温泉旅館や観光案内所など観光拠点に整備した。
- (委員長)バスや電車でも Free Wi-Fi が普及してきたので、厚木市全体で取り組むことも良いことだと思う。

4 その他 議事進行：委員長

- (1) 観光モニターツアーの実施について 説明：事務局
モニターツアーのチラシに基づき説明。

(事務局)第3回の会議は、2月を予定している。平成29年度事業下半期の実施状況について報告したいと考えている。

5 閉 会